

世界糖尿病デー 記念講演会 in 飛騨高山

日時

2023年 11月 12日(日) 14:00-15:00 (開場13:30)

会場

飛騨・世界生活文化センター (食遊館B1F 大会議室)

参加費
無料

申込み
不要



プログラム

司会: 柴田敏朗先生(高山赤十字病院 第三内科)

講師: 正村友基先生(高山赤十字病院 内科)

テーマ: 糖尿病とは? ~糖尿病をもう一度考える~

講師からのメッセージ

糖尿病は、インスリンが十分に働かないために、血液中を流れるブドウ糖という糖(血糖)が増えてしまう病気です。インスリンは膵臓から出るホルモンであり、血糖を一定の範囲におさめる働きを担っています。血糖の濃度(血糖値)が何年間も高いままで放置されると、血管が傷つき、将来的に心臓病や、失明、腎不全、足の切断といった、より重い病気(糖尿病の慢性合併症)につながります。また、著しく高い血糖は、それだけで昏睡(こんすい)などをおこすことがあります(糖尿病の急性合併症)。今回、講演では糖尿病についての基本的なお話をします。